

平成25年行政事業レビューシート (環境省)

<b>事業名</b>	HEMS利用によるCO2削減試行事業		<b>担当部局庁</b>	地球環境局	<b>作成責任者</b>			
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成24年度～平成26年度		<b>担当課室</b>	地球温暖化対策課	課長 和田 篤也			
<b>会計区分</b>	エネルギー対策特別会計 (エネルギー需給勘定)		<b>政策・施策名</b>	1. 地球温暖化対策の推進 1-2 国内における温室効果ガスの排出抑制				
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>	特別会計に関する法律第85条第3項第1号第3号 施行令第50条第7項第8号及び第9項第1号		<b>関係する計画、通知等</b>	京都議定書目標達成計画				
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	見える化型HEMSは、家庭への魅力不足とイニシャルコスト高により普及が進んでおらず、普及を促進し、低炭素なライフスタイルへの転換を図るためには、HEMS利用の様々なメリットを付加し、家庭の導入モチベーションを上げることが最重要である。本事業の最終的な目的は、既存のHEMS設置世帯の大量のデータを基に企業から出資を募り、CO2削減の継続的なインセンティブを設ける自立的な資金メカニズムのシステムモデルの早期構築を行い、家庭における低炭素なライフスタイルの変革を促すことである。その結果として、インセンティブと大規模な母集団データにより示される削減アドバイスにより、家庭のCO2と光熱費の効果的な削減の実現を目指す。							
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	本事業は、多様なHEMS計測機器・サービスを通して得られる家庭のエネルギー消費情報を効率的に収集する仕組みを試行的に構築し、集約された多様な世帯属性のエネルギー消費情報から得られる付加価値の解析的な調査を行うとともに、HEMS機器の導入と継続利用のモチベーション増大に繋がるインセンティブ提供方法の調査検討等を行い、HEMSの普及促進とそれによる低炭素なライフスタイルへの転換に資するHEMS利用の付加価値向上に向けた基礎的な知見の獲得を行うことを目的とする。							
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>	予算 の 状 況	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求		
		当初予算		94	94	94		
		補正予算		-	-	-		
		繰越し等		-	-	-		
	計			94	94	94		
	執行額			144				
執行率 (%)			153%					
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)	
	本事業は、HEMS等の「見える化」機器の活用を通じたモデル事業を実証することにより、その結果としてインセンティブモデルの普及に伴うCO2の大幅な削減を目指すものであることから、これらモデルの検証にあたる定量的な目標を設定することは困難である。		成果実績	-	-	-	-	
			達成度	%	-	-	-	-
<b>活動指標及び活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込	
	参加世帯数		活動実績 (当初見込み)	世帯数	-	-	1,020	-
					( - )	(1,020)	(500)	
<b>単位当たりコスト</b>	-		算出根拠	本事業は、HEMSデータ集積による付加価値の検証等を行うため、上記数値は本事業の成果の一部でしかなく、あくまで参考である。したがって、成果一単位あたりのコストをはかることは困難。				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	二酸化炭素排出抑制対策事業等委託費	94	94					
	計	94	94					

事業所管部局による点検						
		項目	評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	○「見える化」は対策行動の現状把握の基礎となるものであり、今後の家庭のエコ化が求められるなかで、ニーズの高まりが予想される。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	○民間サービス各社の範囲を超えて集約した大量データの付加価値の検証を目的としており、国による実証と検証が必要。		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○	○平成25年度環境省重点施策として位置づけられ、低炭素社会にふさわしいライフスタイルの変革に向けた優先度の高い内容である。		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	○本事業の委託業務については、企画競争を実施し、複数者の応募があり、そのうち最も優れた企画提案を行った1者を選定した。事業の実施に必要な事業者への支出に限られており、事業目的に即した費目に限られている。また、受託者が直接運用できない業務に限り再委託としての支出を認めている。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		—			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		—			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	○事業の実施に当たっては、専門家による検討会を開催し、意見や指摘を受けて推進する予定。 ○本事業では、平成24年度に構築した体制や知見を活用し、継続してデータ取得・分析を実施する。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		○	○平成24年に「省エネ・再エネ関連事業調整会議」等を開催し、当該事業についても経済産業省と役割分担を整理し、両省調整して事業を実施しており、環境省においては、関係省庁と連携して、HEMSから得られる各種データの活用方法を検討し、CO2削減ポイントの活用や各家庭のライフスタイルに合わせたサポートによる低炭素行動の実践を促進しているところ。		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
	318	エネルギー管理システム導入促進事業費補助金	経済産業省 資源エネルギー庁			
点検結果	中長期的に持続可能な低炭素社会を構築するためにも、2011年に1990年比で約5割の増加となっている家庭部門への対策となる本事業の実施は重要であるが、平成24年度の執行状況等を精緻に検証しつつ、予算の範囲内で、効率的・効果的に成果が得られるよう事業の実施に努める。					
外部有識者の所見						
<ul style="list-style-type: none"> <li>この事業の具体的な効果は、レビューシートから読みとれない。</li> <li>予算額に対して執行額が5千万円超過しているが、記載誤りか。</li> <li>継続事業であるが、一般入札ではできなかったのか。また、企画競争の審査には外部有識者が入っていたのか。</li> </ul>						
行政事業レビュー推進チームの所見						
事業内容の改善	前年度の実績を踏まえて事業の効果を説明するとともに調達に当たって競争性・透明性が確保されていたか十分に点検すること。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
執行等改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>本事業の具体的な効果は事業によるモデル実証後に波及的に広がることを目的としていることや、HEMS利用の付加価値向上・ライフスタイル定着の評価指標は確立されていないことから、現時点で定量的な評価及び目標設定は困難。</li> <li>平成24年度の執行額が予算額を5千万円超過している理由については、当初、家庭エコ診断推進基盤整備事業において実施する予定であった「HEMSを利用した対面診断の効果検証」を本事業で実施することとしたためであり、家庭エコ診断推進基盤整備事業の予算のうち5000万円を本事業で執行した。</li> <li>本事業は、3カ年分の事業計画を企画する企画競争として実施したものであり、単に当該業務に耐えうる経験と知見を有するだけでなく、インセンティブ付与の仕組みに関する調査やHEMSデータの収集・分析等について民間の有する知見や創意工夫を幅広く求める必要があることから、企画競争とした。なお、審査に当たっては、企画審査委員会を局内に設置し、オブザーバーとして外部有識者が参加している。なお、平成24年度においては、審査基準等を明確にした上で企画競争を行った結果、有効な応募が6者あったことから、競争性・透明性は十分に確保されていたと考えられる。</li> <li>平成24年度に実施したインセンティブ付与の仕組み構築に向けた課題検討を踏まえ、平成25年度はHEMSデータを活用したポイント制度として、CO2削減行動がとられた場合にインセンティブを与えるCO2削減ポイント等の試行実施を通じた課題抽出を予定している。</li> </ul>					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	—	平成23年	新24-046	平成24年	新24-016

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

環境省  
144百万円

HEMS利用によるCO2削減試行事業

【内容】

多様なHEMS計測機器・サービスを通して得られる家庭のエネルギー消費情報を効率的に収集する仕組みを試行的に構築し、集約された多様な世帯属性のエネルギー消費情報から得られる付加価値の解析的な調査を行うとともに、HEMS機器の導入と継続利用のモチベーション増大に繋がるインセンティブ提供方法の調査検討等を行い、HEMSの普及促進とそれによる低炭素なライフスタイルへの転換に資するHEMS利用の付加価値向上に向けた基礎的な知見の獲得を行う。

【企画競争・委託】

A 凸版印刷(株)  
143百万円

【業務内容】

○HEMS利用の付加価値向上に資する仕組みの構築のための調査  
○HEMS利用によるエネルギー消費データ収集と分析  
○家庭エコ診断の効果検証  
○CO2みえ～るツールの運営

【外注費】

B (株)早稲田総研  
イニシアティブ  
3百万円

検討会運営業務

【外注費】

C 日本IBM(株)  
12百万円

データベース構築、大規模データ活用と情報保護のあり方の検討

【外注費】

D (株)プラスデザインカンパニー  
0.4百万円

日常生活CO2情報提供ツールのサーバ運営(平成24年8月～3月)

【共同研究費】

E (株)早稲田環境研究所  
36百万円

調査計画策定・実施・検証、データ分析

【共同研究費】

F 積水化学工業(株)  
40百万円

家庭エコ診断の効果検証業務

【少額随契・委託】

G 凸版印刷(株)  
1百万円

【業務内容】  
日常生活CO2情報提供ツールのサーバ運営。  
(平成24年4月～7月)

【外注費】

H (株)トッパンコミュニケーションプロダクツ  
0.6百万円

団体登録対応業務

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
しているかについて  
補足する)  
(単位:百万円)

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」  
 においてブロック  
 ごとに最大の金  
 額が支出されて  
 いる者について  
 記載する。費目と  
 使途の双方で実  
 情が分かるよう  
 に記載)

A.凸版印刷(株)			E.(株)早稲田環境研究所		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
共同研究費	E・F(税抜)	76	共同研究費	調査計画策定・実施・検証、データ分析	36
業務費	雑役務費、諸謝金等	30			
外注費	B・C・D(税抜)	15			
人件費		9			
消費税		7			
一般管理費		6			
計		143	計		36
B.(株)早稲田総研イニシアティブ			F.積水化学工業(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	検討会運営業務	3	共同研究費	家庭エコ診断の効果検証業務	40
計		3	計		40
C.日本IBM(株)			G.凸版印刷(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	データベース構築、大規模データ利活用と情報保護のあり方の検討	12	人件費		0
			外注費	H(税抜)	0.6
			業務費		0.3
			一般管理費		0.1
			消費税		0.1
計		12	計		1.0
D.(株)プラスデザインカンパニー			H.(株)トッパンコミュニケーションプロダクツ		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	日常生活CO2情報提供ツールのサーバ運営。 (平成24年8月～3月)	0.4	雑役務費	団体登録対応業務	0.6
計		0.4	計		1

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	凸版印刷(株)	○HEMS利用の付加価値向上に資する仕組みの構築のための調査 ○HEMS利用によるエネルギー消費データ収集と分析 ○家庭エコ診断の効果検証 ○CO2みえ〜るツールの運営	143	企画競争	—

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)早稲田総研イニシアティブ	検討会運営業務	3	—	—

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日本IBM(株)	データベース構築、大規模データ活用と情報保護のあり方の検討	12	—	—

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)プラスデザインカンパニー	日常生活CO2情報提供ツールのサーバ運営(平成24年8月~3月)	0.4	—	—

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)早稲田環境研究所	調査計画策定・実施・検証、データ分析	36	—	—

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	積水化学工業(株)	家庭エコ診断の効果検証業務	40	—	—

G.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	凸版印刷(株)	日常生活CO2情報提供ツールのサーバ運営(平成24年4月~7月)	1	少額随契	—

H.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)トッパンコミュニケーション プロダクツ	団体登録対応業務	0.6	—	—